



2008年10月14日

各位

会社名 ラディアホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堀井 慎一
 (コード番号 4723 東証第一部)
 問合せ先 常務執行役員 広報・IR本部長 立山 秀
 (TEL . 03-3405-9262)

特別損失の発生および2009年6月期(第15期)通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2008年9月12日に公表いたしました、2009年6月期(2008年7月1日~2009年6月30日)通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正(2008年7月1日~2009年6月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	380,000	6,000	1,000	4,000	円 銭 1,336 38
今回修正予想(B)	347,000	1,100	4,400	10,000	円 銭 3,341 86
増減額(B-A)	33,000	4,900	5,400	6,000	-
増減率(%)	8.7%	81.7%	- %	- %	-
(ご参考) 前期実績(2008年6月期)	584,322	6,683	12,702	27,416	円 銭 10,758 66

08年6月期末の株式数で計算しています

2. 修正の理由

下記理由により、前回の通期連結業績予想を修正するものです。

連結売上高について

連結売上高は、3,470億円(前回予想3,800億円)と前回業績予想と比べて330億円減少する見込みです。

主な要因としましては、サブプライム問題を契機とした景気の急速な減退およびそれらに伴う国内製造メーカー等の生産縮小の影響により、技術者派遣事業115億円、製造派遣事業106億円、海外事業96億円、その他13億円の減少を見込んでおります。

連結営業利益/連結経常利益について

前記売上高減少に伴い、連結営業利益は 11 億円（前回予想 60 億円）と前回業績予想に比べて 49 億円、連結経常利益は 44 億円（前回予想 10 億円）と前回業績予想に比べて 54 億円減少する見込みです。

連結当期純利益について

連結当期純利益は、100 億円（前回予想 40 億円）と前回業績予想に比べて 60 億円悪化する見込みです。

主な要因としましては、経常利益減少に加え、組織再編費用約 36 億円、本社移転による減損約 13 億円等を特別損失として見込んでおります。

3. 特別損失について

組織再編費用

本日「『事業再建計画(中期経営計画)』の策定および『業務構造改革』に関するお知らせ」にて既に開示しております通り、当社は、国内事業会社の再編・営業拠点の統廃合・希望退職者募集を行います。これに伴う費用として約 36 億円を見込んでおります。

本社移転による減損

本日「『事業再建計画(中期経営計画)』の策定および『業務構造改革』に関するお知らせ」にて既に開示しております通り、当社は、本年 10 月末を目処に本社機能を集約し、東京ミッドタウンから撤退いたします。これに伴う固定資産等の減損費用として約 13 億円を見込んでおります。

[業績予想に関する留意事項]

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上